

広報

Nakijin

な き じ ん

2003年1月
326号



今帰仁村

● 今帰仁村の人口 男4,790人(-15) 女4,758人(=11) 計9,548人(-26)
世帯数3,463(-7) 平成14年11月30日現在



徳吉 村上 仲

謹賀新年
年頭のごあいさつ



平成十五年元旦



優安 役 助
小那 覇



澄吉 役 入
仲尾 次



光清 長 教
山 城

「農が織りなす ゆがふむら・今帰仁」づくりをめざして

新年あけましておめでとう
ございます。村民の皆様には
希望に満ちた新春をお迎えの
ことと、心からお慶び申し上
げます。

また、村行政にひとかたな
らぬご理解とご協力をいただ
きまして、心からお礼を申し
上げます。

さて、昨年を振り返ってみ
ますと日本経済は長引く不況
で景気が低迷する中、大手商
社の相次ぐ倒産による失業者
の増加や日本中を揺るがせた
狂牛病問題などが景気の低迷
にさらに拍車をかけるという
暗いニュースもございました。

一方、サッカーワールドカ
ップが日本と韓国で共同開催
されたことで両国の交流の輪
がさらに大きく広がり、北朝
鮮の拉致問題についても政府

の取り組みにより急速な進展
を見せるなどの明るい話題も
ありました。

本村においては、古宇利架橋、
運天港、今帰仁城跡などの村

の三大プロジェクトの早期実
現に向けて順次取り組んでい
るところであり、昨年は県内
で初めてのエノキ茸生産出荷

施設が完成。これまで本土か
らの入荷に頼っていた本県に
とってこれからは定量・定品
質の商品を消費者の皆様にお
届けできるとともに、本村が
めざす「農が織りなす ゆがふ
むら今帰仁」の新たな顔とし
て育っていくものと確信して
おります。その他、各種のソフ
ト、ハード面の事業も順調に

その成果を納めつつあります。
今年も、今日の少子化傾向
に対応し、学校教育のさらな

る充実を図るため村内の四中
学校を統合、来る四月一日、新
生中学校開校に向けて着々と
準備が進められているところ
でございます。

本村は、これまで展開され
てきた諸施策の実績を踏まえ、
今後予測される高齢化、高度
情報化、国際化などにも十分
対応し得る行政運営を実施し
てまいりたいと存じます。

どうか今後とも村民をはじ
め、村議会、関係各位のご協力
を賜りますようお願いいた
し申し上げます。

結びにあたり、迎えました
未年が皆様にとって夢と希望
にあふれた実り多い年であり
ますよう、ますますのご健康
とご繁栄を祈念申し上げます
と、年頭のごあいさつといた
します。

百二十年の歴史を振り返る

今帰仁小創立百二十年



▲好評だった越地区の余興「丘の一本松」

今帰仁小学校(安田栄蔵校長)はこのほど創立百二十年周年記念式典・祝賀会を同校体育館で行った。

会場には全校児童、同窓生、郷友会、PTA会員ら関係者大勢が訪れ、創立百二十年を祝った。

式典に先立ち、創立百周年記念事業で埋められた「タイムカプセル」が、二十年ぶりに開封され、当時の職員、在校生が一堂に会し、懐かしい教科書や、詩集、絵などを手に、想い出話に花を咲かせていた。



▲タイムカプセル開缶式

記念式典で上間正秀期成長は「二十一世紀の社会で、児童が活躍できるように『よりよい学習環境の整備・充実』を基本に諸事業、活動等に取り組んできたが、PTA会員、郷友会、その他大勢の皆さんのおかげで、記念式典を迎えることができた」と感謝を述べた。

児童を代表して、山城裕亮さん(六年)と与那嶺梨奈さん(六年)は「多くの先輩方が築いてこられた伝統をしっかりと受け継いで、沖繩一の学校を目指して頑張ります」と力強くあいさつした。

引き続き行われた祝賀会では、児童やPTAなどがさまざまな余興で会場を盛り上げ、最後は万歳三唱で締めくくった。

運動を習慣づけ、いきいき人生

村健康まつり



▲8年連続の受賞 渡喜仁区

「行動しよう、自分に合った健康づくりを」をテーマに、第十二回今帰仁村健康まつりが、十二月七、八の両日、村民体育館を主会場に開催された。

会場には、保健事業や村内各医療機関を紹介する展示コーナーのほか、体脂肪が測定できる健康チェックコーナー、操体法教室など、さまざまな健康に関するコーナーが設けられ、多くの村民が訪れた。

沖繩国際大学教授の崎原盛造さんを招いての健康講演会では「今帰仁村における高齢者の健康と生活習慣」を題し、村内の高齢者七百十八人を対象にした調査結果を報告した。村と全国の高齢者を対象に実施した性格

七ヶ字が百%納付

村納税表彰式

納税に優秀な成績を上げた字を表彰し、税に対する認識を深めようと、十一月二十日、平成十四年度納税表彰式が、村中央公民館で開催された。

村内各字の区長をはじめ、関係者多数が見守る中、村県民税、固定資産税、軽自動車税の三税の合計納付率が、九五%以上の字が表彰された。

今回は、百%納付が仲尾次、崎山、越地、呉我山、渡喜仁、運天、古宇利の七ヶ字。九十五%以上は兼次、諸志、与那嶺、謝名、天底、上運天の六ヶ字。

また、六日に「税の作文・標語コンクール」の審査が行われ優秀賞に、標語の部で謝花紀久子さん(天底小六年)、嘉数厚志さん(今帰仁中三年)、山城若菜さん(北山校二年)、作文の部で島袋有紀さん(兼次中三年)、山入端梨乃さん(北山校三年)が選ばれ表彰された。



▲操体法教室

特性調査で、崎原教授は「調和性が全国より今帰仁村が高い数値を示し、地域住民とよく付き合う性格の人が、長寿の傾向にあるのでは」と分析していた。

本村の発展に貢献された22人を表彰 村政功労者表彰式



▲表彰された方々

本村の行政、教育、文化、社会福祉等に顕著な業績を残された方々を表彰し、村政の向上発展に資することを趣旨に、平成十四年村政功労者表彰式ならびに祝賀会が、十二月四日、村コミュニティセンターで関係者大勢が参加して、盛大に開催された。

式典で仲里吉徳村長は、「今回表彰を受けられた皆さんは、強固な信念のもと、豊富な見識と卓越した手腕を発揮し、村政発展の為に多大な功績をあげられた方々です。その献身的なご努力とご苦労に対し、心から感謝を申し上げます」と労をねぎらった。

続いて受賞者を代表して上間博安氏は「微力ではありますが、



経歴(功績)

村役場職員(22年)
うち課長(18年)
村長(12年)

上間 博安氏(72才)
崎山147



▲表彰状を受け取る名嘉正八郎氏

すが、これからも、村発展のため協力していきます」と喜びを述べた。

また式典終了後の祝賀会では、友寄ゆい、ゆかささん(天小六年)と玉城みな、ゆうかささん(今小六年)が双子ならではの意気の合った、祝い節、鳩間節を披露し、功労者二十二人の受賞に花を添えた。



経歴(功績)

村議会議員(16年)
うち議長(4年)

運天 政徹氏(64才)
運天1201



経歴(功績)

村議会議員(17年)
うち議長(4年)
農業委員(6年)
うち職務代理(3年)

與那嶺 幸人氏(55才)
崎山255



経歴(功績)

村役場職員(17年)
うち課長(2年)
助役(12年)

大城 勝氏(67才)
平敷13



経歴(功績)

村議会議員(16年)

与那嶺 吉正氏(64才)
渡喜仁257



経歴(功績)

村議会議員(16年)

照屋 晃氏(64才)
渡喜仁259



経歴(功績)

村議会議員(24年)

島袋 輝志雄氏(69才)
諸志171



経歴(功績)
村議会議員(9年)
農業委員(9年)
うち会長(3年)

故国吉 宗定氏(享年65才)
謝名125



経歴(功績)
村議会議員(12年)

小波津 忍氏(69才)
古宇利1125



経歴(功績)
村議会議員(12年)

新城 安昌氏(79才)
仲宗根274



経歴(功績)
民生委員(3年)
選挙管理委員
(補充委員)(4年)
選挙管理委員(8年)

金城 新治氏(78才)
与那嶺88



経歴(功績)
今帰仁城跡調査
研究整備委員(18年)

名嘉 正八郎氏(69才)
浦添市経塚201-2



経歴(功績)
今帰仁城跡調査研究
整備委員会委員長(23年)

坪井 清足氏(81才)
奈良市五条2-7-11



経歴(功績)
農業委員(12年)

諸喜田 哲男氏(50才)
崎山907-2



経歴(功績)
農業委員(12年)
うち会長(3年)

山城 義秀氏(75才)
仲宗根315



経歴(功績)
農業委員(9年)
うち職務代理者(3年)
選挙管理委員(4年)
(職務代理者)

玉城 清氏(73才)
湧川336-4



経歴(功績)
農業委員(12年)

金城 弘定氏(62才)
上運天32



経歴(功績)
農業委員(3年)
民生委員(9年)

神谷 繁和氏(71才)
玉城378



経歴(功績)
固定資産評価審査委員
(16年)

大木 正信氏(51才)
上運天473-1



経歴(功績)
村役場職員(37年)
うち課長(13年)
民生委員(3年)

玉城 修氏(63才)
今泊88



経歴(功績)
村役場職員(25年)
民生委員(4年)

玉木 ナ工子氏(68才)
与那嶺3



経歴(功績)
保育所保母(1年)
保育所主任(24年)

名城 敏子氏(70才)
今泊4514



北山回想

(続編) 落ち穂拾いの記(一)

再投稿させていただくにあたって

運 天 政 一



今帰仁村の皆さん、明けましておめでとうございます。

我が母校、北山が創立五十年記念行事を行ったのは平成十年十一月七日、速いもので、それから四年の歳月が流れます。私はその前後一年三か月にわたって本広報「なきじん」に「北山高校創立五十年その草創期を顧みる」と題して十五回連続寄稿させていただきました。記念式典の頃は連載中でした、当日の「式典のしおり」には十回分が転載され、平成十一年四月に発刊された創立五十周年記念誌には特別寄稿として全文掲載させて頂く光栄に浴しました。有り難いことと肝に銘じています。さて五十周年を期に北山同

窓会は役員が一新され、新会長に謝花弘さん(七期)、新副会長に諸喜田スエ子さん(九期)、座間味栄達さん(十二期)が就任、この三人を軸に地元勢を中心に脇をかためた執行部態勢で、学校教育を支援する活動を展開、「同窓会だより」を発刊、時折マスコミで取り上げられる母校関連ニュースをもふくめ、胸を張って高らかに校歌を斉唱する生徒たちの息吹を伝えてくれるようになりました。大変うれしく思う昨今です。

退職して十年、私もようやくゆとりができ、二年ほど前から、月に一度の割程度で運天の我が賤が家に帰り、時には運動公園のプールで泳いでいます。近になりました。また四年前の投稿以来、広報「なきじん」を寄贈して頂いている関係で村の動きがわかり、さらに母校「同窓会だより」や行事等の諸連絡で、ふるさと関連の話題に接する機会が多くなるにつけ、四年前の連載寄稿に盛り込めなかったことが多々あることに思い至りました。

前回の連載はどちらかと言えば、草創期の輝かしい実績、象徴的な出来事の記述に終始しましたが、今回はこれら華々しい歴史的事象の陰に潜む、当時の高校生活の哀歓や、貧しさにめげずこつこつと努力を積み上げて成就したささやかなエピソードなど、私が今帰仁に生活していた僅かの期間(とびとびで十年たらず)で共有できた思い出を書けたらと思っています。

話は変わりますが、先だって今帰仁中学校の現校庭における最後の運動会の記事が新聞にありました。また着々と進む統合中学校(仮称)の建設工事についても広報で目にしています。思えば五十二年前、今帰仁、天底の両教場から現在地へ統合された当時、私は今帰仁中学校に勤めており、誠に感慨深いものがあります。それに最近の朗報、高校駅伝 北山(男子)二位おめでとう。浜里正己先生、二十年前にあなたが走った「都大路」に今度は後輩を是非連れて行ってほしい! ついでに名護(女子)連続優勝おめでとう。大城昭子先生、二人の北山OBの活躍に拍手!

思わず興奮した語調になつてしまいましたが、今帰仁村にかかわることであれば、時に北山をはなれた思い出なども含めて、続編(落ち穂拾い)から番外編まで筆の赴くままを書きたいと思えます。なにごんにも古い話が多いですので記憶違いで誤りが出ました折はご指摘下さい。その訂正事項をもとに、さらなる思い出の追想が書ければ望外の幸せであります。よろしくお願いたします。

島唄の心を継承する

今帰仁ミヤークニー — 謡う・聴く —

今帰仁村歴史文化センター 石野 裕子

さる十一月三十日、村コミ ユニティセンターにおいて「今

帰仁ミヤークニー謡う・聴く」が開催された。教育委員会主催の企画としては昨年に続き二回目で、二百五十名以上の聴衆が「今帰仁ミヤークニー」を堪能した。

まず、山城清光教育長より開会の挨拶があり、次いで「しまうた文化研究会」の仲宗根幸市先生(湧川出身)に「今帰仁ミヤークニーの世界」につ



▲ユーモラスな今泊のサミー



▲玉城毅さん(今泊)

いご講演をいただいた。仲宗根先生は、ミヤークニーの発祥伝説は今帰仁にしかなく、ミヤークニーの呼称は宮古島を方言でどう呼ぶかというのと深く関わっていると、今帰仁ミヤークニーの特徴として、

- 一、沖繩のミヤークニーの発祥地であることを深く自覚できるかどうかでウタの興行きが決まる。
- 二、素朴な節回しである。
- 三、風土性が香る。今帰仁の中央部・東西のシマごとの特徴が伺える。

との三点を挙げられ、改めて今帰仁ミヤークニーの奥深さを教示いただいた。今泊のサミー研究会の皆さんによるサミーでお祝いの幕を開けた後、仲本義朗(仲尾次)・我那覇トシ子(仲宗根)・山城淳二(今泊)・玉城毅(今泊)・喜屋武匡(崎山)・新城堅一(玉城)・喜納清憲(古宇利)・与那嶺直樹(与那嶺)・仲宗根信夫(今泊)・玉城幸勝(崎山)の各氏がミヤークニーを熱唱し、唄い手それぞれの個性に聴き入った。

飛び入りの安来節あり、ミヤークニーにあわせての琉舞の舞いありで、大いに盛り上がった三時間でした。

「オルフェウス」なきじん公演

神秘的な生演奏と人形劇を楽しむ



▲少年と愛の物語「オルフェウス」

ろう者と聴者が協同でつくる人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」の二年ぶり七回目の公演「オルフェウス」が、十一月十九日村コミユニティセンターで開催された。

聴覚に障害を持つ者

と持たない者による舞台は、生命が吹き込まれたような人形の動きや神秘的な音楽など、言葉を超えた視覚的な表現は、会場に訪れた二百人余の観客の心を惹きつけた。

劇団員の、文化を創造するという強い情熱に、今帰仁実行委員の皆さんは、「耳が自由な人たちも一緒に楽しむことが出来る『ひとみ』の舞台をこれからも協同して開催して行きたい」と抱負を語った。

親子星座教室

おり姫☆ひこ星☆人工衛星も見えた

美しく、豊かな今帰仁の星空を観察し、天体学習の意欲を高めようと、十一月二十七日、親子星座教室が、村歴史文化センター前広場で行われた。

講師の仲地暁先生

(有銘小学校長)から、いろんな星の探し方や天体学を楽しく学んだ後、親子四十人が、秋の夜空に広がるカシオペア座や、北十字星などを見つけ歓声を上げていた。

仲地先生は、今帰仁村は素晴らしい自然がいっぱいあり、星座を観察するには最高の環境です。海、山、川、そして空をよく見て、自然からいろいろ学んでほしいと話していた。



▲星座の話聞く親子

国頭地区ミニバスケ交換会 兼次小ミニバスケ部が大活躍 女子Aが優勝

第五十三回国頭地区ミニバスケットボール交換会が十一月二十三、二十四の両日、国頭村総合体育館を主会場に北部地域二十五の小学校から、六十六チームが参加して開催された。本村からは、兼次小、湧川小、今帰仁小の八チームが参加し、さわやかな汗を流した。

兼次小は四ブロックに参加、すべてベスト四に進出、決勝戦まで勝ちあがってきた女子A(六年生主体)は、大宮小に大差で勝ち、前回大会に続き連覇に輝いた。



▲初優勝の兼次チーム

第十九回村壮年ソフトボール大会が十一月二十四日、村運動公園サブグラウンドで開催され、十二チームが参加して、「スローピッチソフトボール」で親睦を深めた。

決勝戦は、ともに予選リーグ、決勝トーナメントを、危なげなく勝ち上がってきた兼次チーム、と仲宗根チームが対戦。

村壮年ソフトボール大会 兼次チームが初優勝

両チームとも随所に好プレーを展開し、四対四の同点のまま延長に入った。特別ルール(ノーアウト満塁)が適用され、四点をもぎ取った兼次が、追いつがる仲宗根を振り切って初優勝を飾った。

なお各賞は次のとおり

殊勲賞 大山直人(兼次)
敢闘賞 山城直樹(仲宗根) 打撃賞

一位 我那覇宗康(仲宗根)
二位 新城吉成(仲宗根)
二位 山城智(兼次)



▲大活躍した兼次小ミニバスケット部

沖縄県更生保護大会

上地文子さん(上運天)に 法務大臣表彰

十二月十一日、沖縄県更生保護制度施行四十五周年を記念して、沖縄県更生保護大会が、ホテル日航那覇グランドキャッスルで開催された。

保護司を二十年間以上務め、子どもたちの更生のために尽くされたとして、上地文子さん(上運天)が法務大臣表彰を受賞し、また、東恩納寛政さん(湧川)が九州地方保護司連盟会



▲表彰状を手に喜ぶ上地さん

リュウキュウズアカアオバトを保護、放鳥

十一月十二日、今泊公民館前で羽を傷め、うずくまっていたリュウキュウズアカアオバトを玉城三夫さん(今泊三一四七)が保護した。

二週間後には飛べるまでに回復したハトは、生物が大好きな上間陽くん(兼次小六年)が、保護した場所で放鳥した。

※傷ついた鳥などを見つけたら役場、経済課へ連絡下さい。ま



▲放鳥する上間くん

たヒナが巣から落ちていている場合もあります、そのときは近くの枝に止まらせてあげましょう。親鳥がエサを運んでくれます。

長表彰を受賞した。上地さんは「表彰を受け、身に余る光栄です。今後この気持ちを忘れず頑張りたい」と述べていた。

保健師だより

**地域で生き生きと楽しく
安心して子育てが出来る
村を目指して**

『母子保健計画策定委員会の開会』

全国的に少子・高齢化社会や核家族化の進行、地域連帯化の希薄化、情報の氾濫、女性の社会進出等、母子を取り巻く環境は著しく変化しており母子保健ニーズも多様化、複雑化してきました。また近年は、育児不安や児童虐待、思春期の心の問題等の課題は健全な活力ある社会を築く上で深刻な状況にあります。

県では国の「健やか親子22」を受け二〇〇一年度から二〇一〇年度までの母子保健の方向性や、取り組みを示した「健やか親子おきなわ二〇一〇」を策定しました。

『今帰仁村の母子保健計画』

今年度は、今帰仁村においても母子保健計画の見直しの年になっており、去った十月十八日、第一回「今帰仁村母子保健計画策定委員会」が開催されました。さらに具体的に計画作りの作業を行う「作業部会」も発足され、すでに第四回の作業を進めています。

策定委員会の中で仲里村長より村の方針として、経済支援として出産費一時貸付け制度を今年から導入しているが利用

者が少ない。乳幼児医療費助成を平成十五年度より六歳未満へ引き上げる予定。無認可保育所への助成も検討して行くとの挨拶が行われました。

また、委員の皆さんからこれからの課題は、身体的な面より心の健康が重要、声無き声をどう捉えるか、との意見も出されました。

住民参加で

地域の課題・特徴に併せて

村では、平成十二年度より母子保健推進員の定例会で「子供の食生活について気になること」「子供の状況・子育てで気になること」について、また、子育て支援関係者意見交換会では「それぞれの現場で子育てで気になること」についてフォーカスグループインタビューを行ってきました。同時にお母さんたちの現状はどうなのか、アンケート調査も行ってきました。

今後はその貴重な多くの住民の声を大切にし、地域の課題に沿った計画作りを進めていきます。

一人ひとりが出来ること、地域で出来ること、行政で出来ることをみんなで検討し「地域で生き生きと楽しく安心して子育てができる村」を目指して、母子保健計画の策定を総合的に推進していく予定です。

村には皆様の様々な悩みにお答えするための相談窓口があります。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

◎法律相談(相談員)玉城嵩男 弁護士

◎行政相談(相談員)新垣侃 ☎56-3148

とき 平成15年1月15日(水) 10時~15時
ところ 村コミュニティセンター

どなたでもお気軽にご参加下さい。(親子づれ大歓迎!)

新春もちつき大会

日時:平成15年1月11日(土)
午前10時~11時
場所:中央公民館(中庭)
(雨天時は講堂にて行います。)
主催:村社会福祉協議会



働きながら高校で学びたいみなさまへ

沖縄県立泊高等学校通信制課程(泊通信)は、諸事情で高校進学・卒業を断念せざるを得なかった皆様のためにある学校です。週1回のスクーリングに通り、レポート提出を行って高校の単位を修得していくのが通信制です。

現在、10代から70代までの生徒が皆一緒になってスクーリングを受け、ホームルーム活動を行い部活動に汗を流しています。運動会、修学旅行、ダンスパーティー、校内球技大会など学校行事はもちろんのこと、生徒会活動も活発です。

さあ、勇気とやる気を持って、泊高校の門をたたいてください。今年度の募集要項を配布していますので、ご希望の方は本校までお問い合わせ下さい。受付は下記の日程で行います。

出願期日:平成15(2003)年2月14日(金)~21日(金)
お問い合わせ先:098-868-1237(泊高校通信制課程)

求職者支援コールセンター

おきなわ はたらコール

このようなことでお困りの方

- 求人情報を知りたい
- 資格をとりたい
- スキルアップをしたい
- 仕事と育児を両立したい
- 労働条件について相談したい

でも、よく電話した方がいいのよ。

はたらコールに電話すると

あなたのお問い合わせにお応え出来る機関をご案内いたします!

フリーダイヤル
0120-876-506

受付時間/AM8:00~PM10:00
(休み:土・日・祝日・年末年始)

◎携帯電話・PHSからは、通話料がかかります。電話 098-891-8686

平成15年度 村立保育所入所申込案内

☆申請書受付期間 平成15年1月7日(火)～1月31日(金)
(土曜日、日曜日、祝祭日は除く)

☆受付場所 村役場福祉課、各村立保育所

保育所名及び募集人員

保育所名(所在地)	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児
今帰仁保育所(天底386-2)	60人	6人	12人	12人	15人	15人
仲尾次保育所(仲尾次684)	60人	6人	12人	12人	15人	15人
中央保育所(平敷295)	60人	6人	12人	12人	15人	15人
仲宗根保育所(仲宗根440-1)	60人	6人	12人	12人	15人	15人

- ★0歳児の入所については原則として生後6ヶ月を経過した乳児です。
- ★障害児保育を希望する方は、申請時にその旨を申し出てください。
- ★各保育所の開所時間は、平日(月～金)は午前7時30分から午後6時30分まで、土曜日は午前7時30分から午後1時まで。ただし、中央保育所においては、土曜日の午後の保育を、保護者の勤務等の状況に応じて午後1時から午後5時30分まで行います。

☆入所に必要な書類

1. 保育所入所申込み書(児童1人につき1枚)
2. 児童の健康診断書
3. 住民票謄本(児童1人につき1通)
4. 就労証明書(職場から、自営業・農業などの方は民生委員からの証明)
5. 平成14年分源泉徴収票、所得税確定申告書の写し(給与所得者、自営業者)
6. 課税証明書(平成14年度の市町村民税課税額がわかるもの。)
 - ※村税務課で保育所入所申込み用と申請して下さい。
 - ※平成14年1月2日以降に今帰仁村に転入した方は、前住所地からの証明。
7. その他(個々の必要に応じてお願いすることがあります。)

- ◎申請書は、村役場福祉課の窓口か、各保育所でもらってください。
- ◎現在村立の保育所に入所しているお子さんは、継続入所の手続きが必要です。
各保育所をとおして継続入所申請及び面接の日程をお知らせします。
- ◎その他保育所に入所できる基準等詳しいことについては、右記村役場福祉課保育所事務担当か各保育所に直接お問い合わせ下さい。

連絡先

村役場福祉課
☎56-4189

今帰仁保育所
☎56-2103

仲尾次保育所
☎56-2112

中央保育所
☎56-2741

仲宗根保育所
☎56-5263

沖縄県立名護養護学校 平成15年度幼稚部入学者選抜募集

1. 出願資格
平成15年3月31日までに満年齢が3歳、4歳又は5歳に達する者。
2. 募集定員
5人
3. 出願期間
入学志願の受付日
平成15年2月6日(木)～2月7日(金)
4. 本校幼稚部の教育内容について
(1)幼稚部教育においては、一日の流れを一つの生活のまとまりとして遊びを中心に様々な体験を通し総合的な指導を行えるよう。毎日の保育を展開しています。
(2)一日の保育時間は、4時間30分です。(8:50登校/13:20下校)
5. 問い合わせ先
沖縄県立名護養護学校 幼稚部 ☎0980-52-0505
※「平成15年度沖縄県立名護養護学校幼稚部入学者選抜募集要項」は、村役場でも受け取ることができます。

韓国伝統舞踊

今帰仁の里に舞う

韓国・沖縄芸能交流祭

日時 2003年2月9日(日) PM6:00開場 PM6:30開演

場所/今帰仁村コミュニティセンター

主催/韓国・沖縄民間交流団体 マンナム会

出演団体/韓国 ※韓国ソウル松波区金光子舞踊団

共催/今帰仁村・今帰仁村教育委員会

沖縄 ※今帰仁村文化協会

入場料/前売り:2,000円 当日:2,500円

(新里直子琉舞研究所・上原稲子琉舞研究所
一邑晴香日本舞踊教室・今帰仁コーラスたんぽぽ)

(役場企画振興課、そ~れ、商工会で販売)

募集

学校給食センター
調理員(パート)

(1)職 種:調理業務

(2)採用人数:1名

(3)応募資格

今帰仁村に住所を有する者で、年齢が25才~50才までの者(男女不問)

(4)提出書類:履歴書1通(顔写真貼付)

(5)応募受付期間:

平成15年1月14日(火)~24日(金)までの午前9時~午後4時

(6)結果通知:応募者多数の場合は面接の上、採用を通知する。

※詳しくは学校給食センター

(TEL 56-2106)までお問合せ下さい。



農業者年金に加入しましょう

新制度のポイント

農業従事者なら誰でも加入

- 60歳未満の国民年金第1号被保険者であって年間60日以上農業に従事する者であれば誰でも加入できます。
- 農地を持たない農業者や家族従事者も加入できます。

積立方式で安定した財政運用

- 将来受給する年金は自らが積み立てる方式となり、少子高齢化の進展にも対応でき、長期に安定した制度です。
- 確定給付型でなく確定拠出型の積立式であるため、運用のいかんにかかわらず、安定した運営が可能です。

積立金は安全かつ効率的に運用

- 積み立てられた保険料は農業者年金基金が債券を中心に安全かつ効率的に運用します。
- 年金原資の積立期間は安定性に配慮しつつ有利な運用を、年金支給期間は全額債券で安全性を重視した運用を行います。

保険料の手厚い国庫助成

- 認定農業者等一定の要件を備えた意欲ある担い手に対し、保険料(月額2万円)の2割、3割又は5割の政策支援(保険料の国庫助成)があります。

保険料を自由に選択

- 政策支援を受けない場合、保険料を月額最低2万円から最高6万7千円まで千円単位で加入者自身が選択できます。また、減額・増額は任意です。

税制面でも大きな優遇措置

- 保険料は全額社会保険料控除の対象となり、年金給付についても公的年金等控除の対象となります。

80歳までの保証が付いた終身年金

- 年金は終身受給できます。加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合は、80歳までに受け取ると仮定した金額を死亡一時金として遺族が受け取れます。

農業者年金制度の詳しい内容や加入の申込みについては、農業委員会又はJAへ

ご寄付

村社会福祉協議会へ
○安座間米子さん

(塾理客一四〇)より母、

饒波みつ子様(の)香典返しとして十万円

ご芳志ありがとうございます。

110番は緊急電話 相談ごとは#9110



- ヤングテレホン 098-862-0111
- けん銃110番 098-867-1024
- 覚せい剤110番 098-862-1483
- 暴力団情報110番 098-862-0007
- 性犯罪被害相談電話 098-868-0110



1月10日は110番の日

沖縄県警察・本部警察署



1 月 / 睦月

1 水	●元旦
2 木	●第25回新春ロードレース大会
3 金	
4 土	●成人式 (14:00~コミセン) ●新年の集い (16:00~コミセン)
5 日	
6 月	●御用始め
7 火	●区長会 ●ゆいまーる (与那嶺)
8 水	●リハビリ ●ゆいまーる (呉我山)
9 木	
10 金	●商工会新春懇談会
11 土	●新春もちつき大会 (10:00~ 中央公民館)
12 日	●漁協朝市 ●乙羽朝市 (7:00 ~ 中央公民館)
13 月	●成人の日
14 火	●DPT (12:30~ 保健センター) ●ゆいまーる (諸志)
15 水	●リハビリ ●ゆいまーる (古宇利) ●法律相談・行政相談
16 木	●初セリ ●ピアママ教室 (13:30~ 保健センター)
17 金	●ゆいまーる (今泊) ●操体法 (10:00~ 保健センター)
18 土	
19 日	●子ども会まつり
20 月	●区長会

21 火	●ゆいまーる (運天)
22 水	●リハビリ
23 木	●ゆいまーる (仲尾次) ●なきじんデイケア
24 金	●ゆいまーる (渡喜仁)
25 土	
26 日	●漁協朝市
27 月	●第10回沖縄県高校新人駅伝競走大会 (10:00~ 今帰仁村運動公園発着)
28 火	
29 水	●リハビリ
30 木	
31 金	

2003年 2 月 / 如月

1 土	●旧正月
2 日	
3 月	
4 火	●ツ反 (10:00~ 保健センター)
5 水	●区長会 ●第13回ふれあい少年の翼 (本研修) (~9日まで) ●リハビリ
6 木	●BCG (10:00~ 保健センター)
7 金	



シリーズ今帰仁の動物たち⑧ ミサゴータカ科一

海、河口周辺の水面上で停空飛翔し(ホバリング)、足から飛び込み魚を捕らえる魚食性のタカ。

河口周辺では「ボラ」、リーフ近くでは「イラブチー」等を捕らえる。

上空では「ピヨ、ピヨ」とヒヨコの様なかわいい声で鳴き、大井川河口周辺、崎山、今泊海岸等でよく見られます。

今年こそはミサゴのように大空へ羽ばたきたいですね。

沖縄県鳥獣保護員 (仲村渠 智)